

鳥取城跡で、アートにてあう。

鳥取県があつめた  
美術コレクションの  
バリエーション！



与謝蕪村【風竹園屏風】(右隻)江戸中・後期 紙本墨画 鳥取県立美術館蔵(石谷コレクション)



前田寛治【傳染の家族】1928年 油彩・キャンバス 鳥取県立美術館蔵

# 江戸絵画から ブリリロ ボックスまで



アンディ・ウォーホル【ブリロ・ボックス】1968年 シルクスクリーン・木 鳥取県立美術館蔵  
© 2025 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS,  
New York & JASPAR, Tokyo G4048

令和8年  
2.28 SAT — 3.22 SUN

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) ※会期中の月曜休館

会場 鳥取県立博物館 2階 第1・第2特別展示室 (鳥取市東町2丁目124)

観覧料 一般400円 (前売り・20人以上の団体:300円)

※大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料

※前売券は2月27日(金)までローソンのみで販売。チケットのLコードは「62548」。店頭のLoppiでお手続きください。

 鳥取県立美術館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

お問い合わせ:鳥取県立美術館学芸課 TEL.0858-24-5441

主催:鳥取県立美術館  
共催:鳥取県立博物館



鳥取県立博物館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM



ブリロ・ボックスまで

鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション!



黒田龍泉(群魚図)1836年、絹本着色、鳥取県立博物館蔵(安富コレクション)

令和7年3月30日に開館した鳥取県立美術館のコレクションギャラリーで紹介される美術作品は、鳥取県がこれまで50年以上の歳月をかけて収集してきたものであり、「鳥取県の美術」を中心に、「国内外の優れた美術」、「同時代の美術の動向を示す作品」によって構成されています。

本展は、その作品群をより多くの県民の方々に楽しんでいただくため、鳥取県東部地区に位置する鳥取県立博物館の特別展示室を会場に、選りすぐりの作品によって展示内容を組み立て、企画展として開催するものです。会場では、江戸時代の優れた画家たちの作品や、近代以降の民藝運動に関係した様々な工芸家の作品、そして前田寛治や伊谷賢蔵、辻晋堂、塩谷定好、植田正治といった鳥取県を代表する美術家たちの作品が並びます。さらに、近年収集した作品の中から、アンディ・ウォーホルの《ブリロ・ボックス》、フランスの画家ジョルジュ・ルオーの作品、日本の現代美術をリードする森村泰昌などの作品も紹介し、拡大していく鳥取県の美術コレクションの魅力に触れることのできる機会を提供します。



佐伯祐三(オーヴェールの教会)1924年、油彩、キャンパス、鳥取県立美術館蔵



森村泰昌(セルフポर्टレート(女優)/パルドーとしての私(2))1986年、クロマニエニック・ブリロ、鳥取県立美術館蔵 © the artist, Courtesy of ShugoArts



前田昭博(白堂面取壺)1991年、磁器、鳥取県立博物館蔵 撮影:宮城卓



辻晋堂(沈黙)1957年、陶彫、鳥取県立美術館蔵

関連プログラム

尾崎信一郎・鳥取県立美術館館長によるギャラリートーク  
3月7日(土)14:00~15:00 定員なし/要入館料

大人も子どもも一緒に!  
おしゃべりしながら学芸員とめぐるギャラリーツアー  
2月28日(土)、3月14日(土)、21日(土)  
各日とも14:00~15:00 定員なし/要入館料

- 交通のご案内
- ◎JR鳥取駅からバスで
    - a. 100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
    - b. ループ麒麟獅子で「③鳥取城跡」下車すぐ
    - c. 砂丘・湖山・賀露方面行「西町」下車約400m
    - d. 市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
  - ◎JR鳥取駅からタクシーで… 約10分 ◎お車で… 鳥取自動車道・鳥取ICより約15分
  - ◎鳥取砂丘コナン空港から… 鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m

鳥取県立博物館

博物館駐車場40台  
なるべく公共交通期間をご利用ください

